北斗市立久根別小学校　学校通信　　〈 学校教育目標　自ら考え行動する子ども 〉

はまなす

〒049-0122　北斗市東浜１丁目１１番１号　　発行日　令和８年１０月３０日（金）

自分をほめていますか？

校 長　太 田 浩 司

子どもたちは、日々の生活の中で、さまざまなことに挑戦し、少しずつ成長しています。そんな子どもたちの頑張りに気付き、その成長を認めていくことが大切だと感じます。

学習発表会では、子どもたちが練習の成果を生き生きと発表する姿が見られました。本番での堂々とした姿はもちろんですが、私が特にうれしく感じたのは、そこに至るまでの子どもたちの頑張りです。「どうしたら成功するだろう」「学習したことを、どうすれば相手に伝わるように表現できるだろう」と、一人一人が考え、友達と協力しながら練習を重ねてきました。思うようにできずに悩んだり、何度もやり直したりしながら、よりよい発表を目指して努力する姿がありました。

私たちは、何かができるようになったときや、目標を達成したときに、うれしさや達成感を感じます。一方で、思うような結果が出なかったときには、できなかったことばかりが気になり、自分の頑張りを見過ごしてしまうこともあります。しかし、成長するために大切なのは、結果だけではありません。苦手なことに挑戦したこと、失敗しても諦めずに取り組んだこと、友達と力を合わせて工夫したこと。そうした一つ一つの努力にも、大きな価値があります。

マラソン月間でも、自分の目標に向かって努力を続けた子どもたちがたくさんいました。記録が伸びたことはもちろん素晴らしいことです。それだけでなく、「昨日より少し頑張れた」「最後まで走り切った」「苦手だけれど挑戦してみた」という姿も、大切な成長です。

自分をほめることは、自分に甘くなることではありません。自分の努力や成長に気付き、「次もやってみよう」と前に進む力にすることです。誰かと比べて自分のよさを決めるのではなく、以前の自分と比べて、できるようになったことや頑張れたことを見つけてほしいと思います。

本校の学校教育目標は「自ら考え行動する子ども」です。自分で考え、工夫し、行動したことを振り返り、自分の成長やよさに気付くことは、次の一歩を踏み出す大切な力になります。

ご家庭でも、ぜひ、お子さんと一緒に、日々の頑張りを振り返ってみてください。そして、「よく考えたね」「最後まで頑張ったね」「挑戦できたね」と、結果だけでなく、そこに至るまでの努力を言葉にして伝えていただければと思います。

できた自分も、頑張った自分も、挑戦した自分も、みんな大切な自分です。自分の成長を認め、自信をもって次の一歩を踏み出せる子どもたちを、これからも支えていきたいと思います。

１１月の帰宅時刻

11月1日～2月28日の帰宅時刻は、午後４時となります。天気が悪い日は、暗くなるのが早い場合がありますので、ご家庭でも状況に合わせて時間に余裕を持った帰宅ができるよう声がけをお願いします。



学習発表会ありがとうございました

10月24日（土）、学習発表会が行われました。今年度も各学年、たくさんの工夫を凝らした発表となりました。保護者や地域の方には、たくさんの温かい拍手をいただき、ありがとうございました。



１年生
ぞうのたまごのたまごやき



２年生
リズムを楽しもう



３年生
ステップ・アップ！
～ひびけ リコーダー！ とどけ みんなの歌声！～



４年生
伝えよう！ありがとう
～10才の今！心をこめて～



５年生
美しい音色を響かせて



６年生
KUNESHO STATION

全校朝会　任命式

９月の全校朝会では、後期の児童委員会の任命式があり、児童会書記局と各委員会児童が校長先生からの任命を受けました。後期も全校のみんなが明るく元気に過ごせるように様々な活動に取り組んでほしいと思います。



寄贈していただきました。

北斗市老人クラブ連合会女性部様より、たくさんの雑巾を寄贈していただきました。

いただいた雑巾は、校内外での清掃活動において有効利用させていただきます。ありがとうございました。





１１月の行事予定

３日（火）文化の日
４日（水）道徳教育推進事業４～６年
５日（木）社会科見学３年
９日（月）社会科見学（5-1 オンライン）
１０日（火）スクールカウンセラー来校日
１１日（水）４時間授業　全校朝会
１３日（金）上磯中校区小中連携歌声集会６年
社会科見学（5-2 オンライン）
１７日（火）５時間授業　子ども議会
PTA プランター整備・落ち葉拾い
２０日（金）クラブ（４～６年下校１５：００）
２３日（月）勤労感謝の日
２４日（火）なわとび大会（３年）
２５日（水）なわとび大会（１・２年）
２６日（木）なわとび大会（５年）　児童委員会
２７日（金）４時間授業
３０日（月）なわとび大会（６年）



令和８年１０月３０日

保護者各位

北斗市立久根別小学校
校　長　　太田　浩司

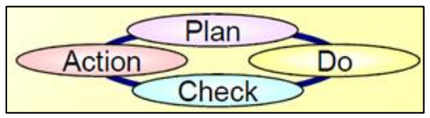
令和8年度『全国学力・学習状況調査』
久根別小学校の結果と今後の取組

４月に実施された「全国学力・学習状況調査」について，本校６年生全体の結果や傾向，それを受けての本校の取組についてお知らせいたします。

なお，この調査の内容は児童が身に付けるべき学力の一部分であることや，学校における教育活動の一側面であることを御理解願います。

１　調査目的概要

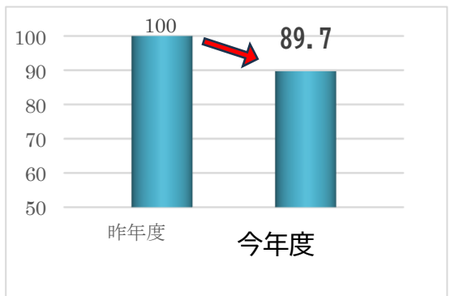
個々の児童生徒の学習状況を把握して指導に生かすとともに、学校全体として指導方法の検証・改善につなげるために調査を実施。取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。



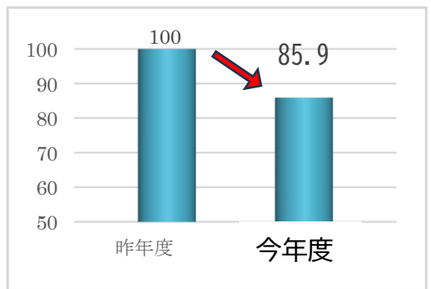
２　各教科の結果　（実施率９８％）

昨年度との比較（北斗市全体を１００と見た場合の本校の得点率）

国語



算数



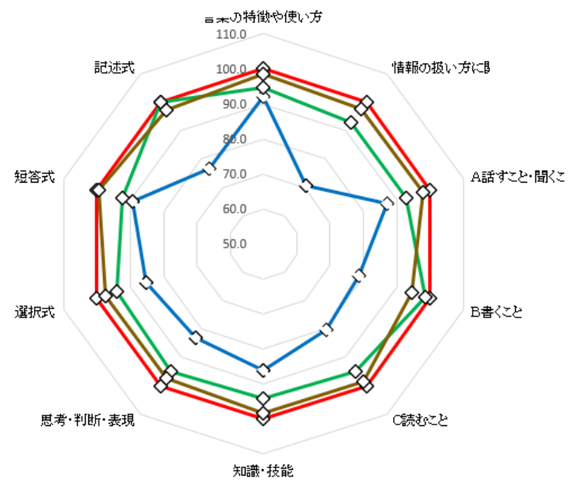
北斗市全体との比較（正答率）

国　語		
	北斗市	本校
正答率	58	52

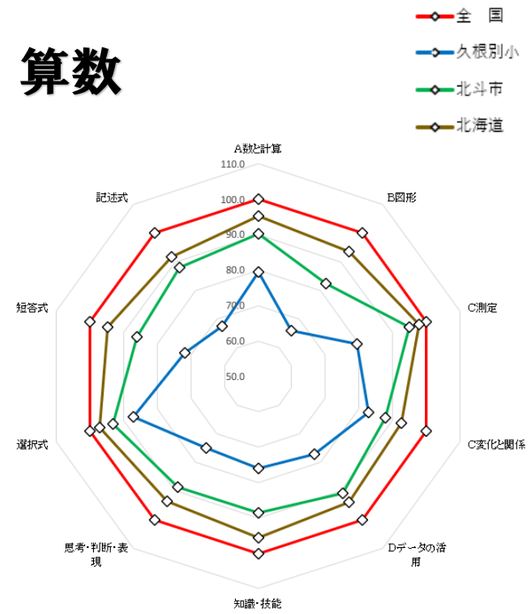
算　数		
	北斗市	本校
正答率	50	43

※なお、全国、全道との比較につきましては、北斗市教育委員会から北斗市 HP 等で提供されている『令和８年度「全国学力・学習状況調査」調査結果報告書』を御参照ください。

国語



算数



３　各教科の傾向と本校の取組

国語の傾向

・全ての項目が全国以下となった。
・情報の扱いに関する事項の正答率が低い(37.0%)
・A 話すこと・聞くことの領域の正答率が最も全国平均と離れている。(－8.5%)
・B 書くことの領域での正答率が低い（36.0%）
・国語は文章の内容を理解し、目的に応じて自分の考えをまとめ、記述することが苦手である。・半数以上の項目が全国以下となった。

算数の傾向

・すべての項目が全国以下となった。
・基礎的内容の定着と算数的読解力において課題が見られる。
・B 図形の領域で全国との差が大きく(−18.8%)、基本的な内容の理解に課題があると考えられる。
・短答式、記述式とも問題形式に対する正答率が低く、全国との差異が大きい。
・短答式（42.8%、−16.9）記述式（32.7%、−15.8）
・特に C 変化と関係の領域で、二つの数量関係を言葉や数で説明する設問の正答率が低い。(34.0%)

☆本校の取組

①子どもの実態を踏まえた、「わかる！できる！授業づくり」

国語－「読解力」を意識した授業改善を図る。

①長文を読める耐性をつける。→読書、速読、音読
②条件・目的に合わせた情報選択→発問の工夫、読解範囲の調整
③情報をまとめてアウトプット→字数制限、キーワード、まとめの活用
④教師や友達の話を聞く姿勢を身に付けさせる。

算数－「算数的読解力」を意識した授業改善を図る。

①めあてを明確にし、目標を持って自分事として授業に取り組むことができる授業づくり。
②低位層がやる気をもてる授業づくり「わかるできる楽しい」を基本として研修を進める。
③子どもが「説明しきる」授業づくり→多くの子が、妥協せず、最後まで説明する授業。

②子どもが「説明しきる」授業づくり

・多くの子が、妥協せず、最後まで説明する授業の実践
・「基礎的内容」の反復・活用（チャレンジテスト）
・デジタル教科書、タブレット、AI ドリルの活用

③生徒指導を基盤とした学習環境の確立（コミュニケーション能力の育成　個別指導の充実）

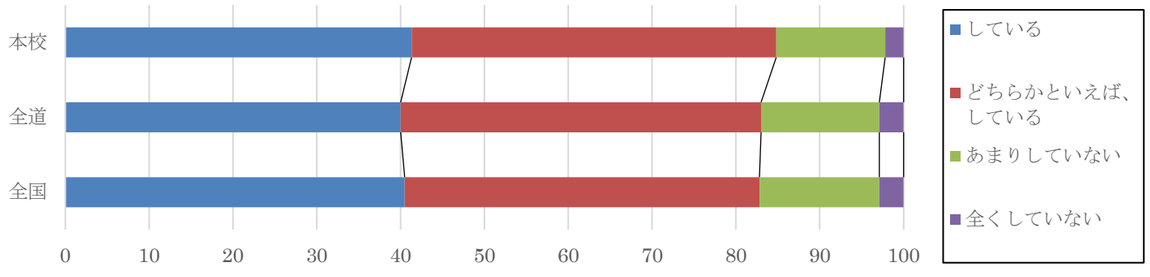
④学習へ向かう気力・体力の向上（体育専科による体育の授業の充実）

4　児童質問紙より

学習や生活にかかわる質問の中から，いくつか特徴的なものを紹介します。

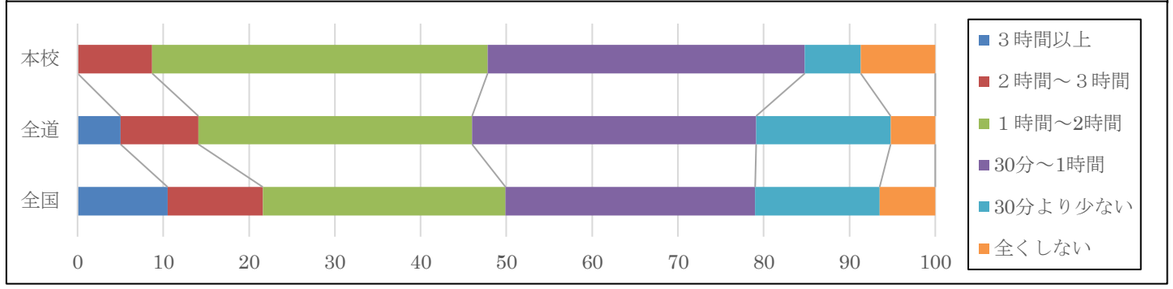
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。

	している	どちらかといえば、している	あまりしていない	全くしていない
本　校	41.0	43.5	13.0	2.2
全　道	40.0	43.0	14.1	2.5
全　国	40.5	42.3	14.3	2.5



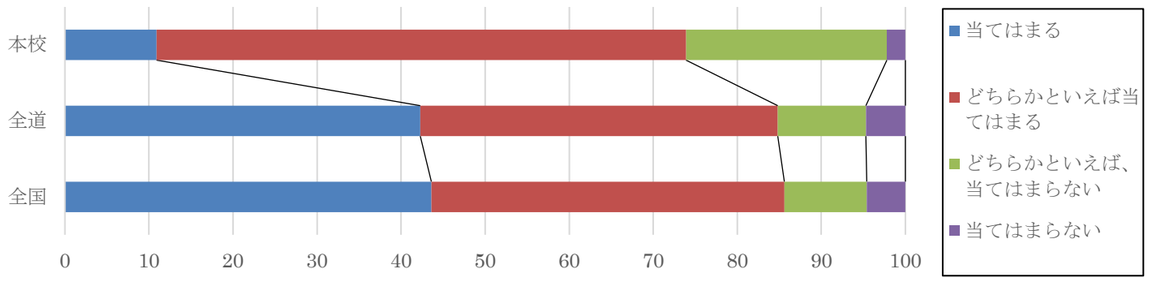
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）

	３時間以上	２時間～３時間	１時間～２時間	30 分～1 時間	３０分より少ない	全くしない
本　校	0.0	8.7	39.1	37.0	6.5	8.7
全　道	5.0	9.1	31.9	33.1	15.7	5.2
全　国	10.5	11.1	28.3	29.1	14.5	6.5



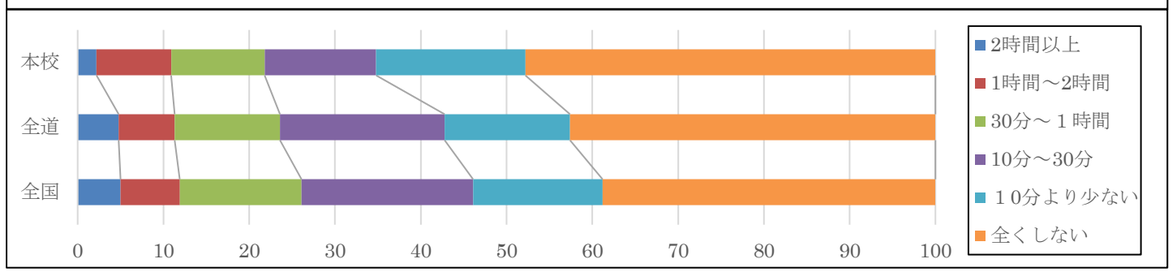
自分には，よいところがあると思いますか。

	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
本　校	10.9	63.0	23.9	2.2
全　道	42.3	42.5	10.5	4.5
全　国	42.6	40.9	11.4	5.1



学校の授業時間以外に，普段（月曜日から金曜日），１日当たりどれくらいの時間，読書をしますか（教科書や参考書，漫画や雑誌は除く）

	２時間以上	１時間～２時間	30 分～１時間	10 分～30 分	１０分より少ない	全くしない
本　校	2.2	8.7	10.9	13.0	17.4	47.8
全　道	4.8	6.5	12.3	19.2	14.6	42.6
全　国	5.0	6.9	14.2	20.0	15.1	38.8



【児童質問紙から見えること】

・毎日、同じくらいの時刻に寝ているか…昨年度に比べて改善はしているが、全国・全道平均にとどいていない。

・自分に良いところがあると思う…否定的回答 24.1%　当てはまるが 10.9%（全国 42.6%）自己肯定感の低さが目立つ

・家庭学習(1 日の学習時間　0～1 時間未満…52.2%)、読書習慣（1 日の読書時間　全くしない…47.8%）が定着していない児童が多い。

生活習慣の質問項目において、就寝時刻、起床時刻については改善してきています。また、自己肯定感の低さが表れています。家庭学習や読書の時間については、全国・全道平均よりも低い傾向になっています。

生活習慣の乱れは、普段の体調に大きく関わるだけでなく、学習意欲の低下にもつながります。学校においても保健の授業や食育において指導をしていますが、ご家庭におかれましてもお子様の生活の様子を見ていただき、生活習慣の改善に向けて御協力をお願いいたします。